



2021年 9月16日
第28号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



退職者懇談会を開催しました



8月の退職者懇談会を開催し、国府津車両センター分会の吉川辰雄さんが参加されました。

吉川辰雄さんから「広域移動で35年前の1986年7月、国府津電車区に配属になった。その後大船工場での3年間の技術教育を経て国府津電車区に戻った。戻ってからは仕業検査⇒構内運転士⇒検修当直と25年間泊まりの仕事を勤め、限定運転士の養成も行った。国鉄入社が1972年4月だが、本当の最後の10月に臨時雇用員として入社した。同期に助けられたし臨時雇用員でありながら野球練習もさせてもらい、当時の組合には頭が上がらない。退職まで漕ぎつけられたし、エルダーは大変だがやるしかない」とこの間の思いと今後の決意を含め、私たち現役に対するメッセージをいただきました。

後輩の国府津車両センター分会・山本純一分会長から「2年間交番検査をやって仕業検査の見習いをさせていただいた。サークルもやっていて誘っていただいた。JETSの仲間ともサークルを通じ交流して支えていただいた。仲間としてヒューマニズム溢れる活動をしていきたい」後輩の鈴木義雄さんから「人の心を持っている先輩が多くいた。その先輩達が国府津車両センター分会を作っていただいた。検修当直は大変かもしれないが構えていることで構内が良くなる。体調に留意され国府津車両センター分会を盛り立ててほしい」と先輩への感謝とお祝いの言葉をおくりました。

横浜地本は今後も組合員と共に、安全で働きやすく楽しい職場をつくっていきます。

吉川辰雄さん、長い間お疲れさまでした！

**組合員の雇用と生活を守るために
これからも共に奮闘していきましょう！**